



Title	上野修教授の退職記念号出版にあたって
Author(s)	入江, 幸男
Citation	メタフュシカ. 2017, 48, p. 1-1
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/67687">https://hdl.handle.net/11094/67687</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 上野修教授の退職記念号出版にあたって

上野修教授が、2017年3月31日をもって、永い間勤められた大阪大学をご退職になりました。このたび教授のこれまでのご指導に感謝して、『メタフュシカ』第48号としてご退職記念号を出版することとなりました。

上野教授は、大阪大学大学院文学研究科の旧「哲学哲学史第一講座」で、三輪正先生のもとで学ばれ、パリ大学に留学の後、同講座の助手に就任されました。1990年10月に山口大学に移り、そこで助教授および教授として勤務され、2004年4月に大阪大学大学院文学研究科哲学哲学史専門分野に教授として戻られました。以来、上野教授は13年の永きにわたって哲学哲学史専門分野で、研究と教育に力を尽くして来られました。後の「功績覚書」でご紹介するように、この間多くの著作や論文を出版され、日本のスピノザ研究を活性化し、いわば中興の祖ともいふべき貢献をされてきました。また教育面では次代のスピノザ研究を担っていく多くのスピノザ研究者を養成しました。

ご退職に伴い、2017年4月から大阪大学名誉教授とされましたが、今後も研究を継続されて、スピノザ研究と哲学研究への貢献を続けられることを願っております。研究室への貢献を感謝して、友人、同僚、学生を代表して、厚く感謝申し上げます。長い間、ありがとうございました。

入江幸男